

南相馬市復興計画前期実施計画の進捗状況について

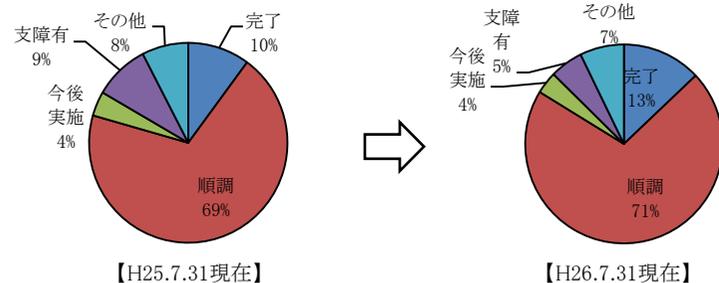
(平成26年7月末現在取りまとめ)

1 全体の状況

- 本実施計画に掲げる全332事業のうち、事業が完了したものは43事業の13%で、前年調査時(H25年7月末現在)に比べ3ポイント増加しており、また、概ね順調に進捗しているものは236事業の71%で、前年に比べ2ポイント増加している状況となっております。一方、支障が生じている事業は16事業の5%で、前年に比べ4ポイント減少しております。【図1参照】
支障が生じている事業については、入札不調や作業員不足、用地確保に時間を要したことなどから、工程に遅れが生じているものや、市が独自に創設した補助金や支援事業で、申請や活用件数が想定より少なく、事業成果が低くなっているものなどが多くみられます。また、人手不足は全業種に及んでおり、介護老人福祉施設においては、計画に基づき増床しても、スタッフが集まらず、規模を縮小し運営せざるを得ない状況になっております。しかし、前年、支障が生じていた復興の基本となる、除染事業や防災集団移転促進事業等については、課題となっていた仮置場や用地の確保が一定程度進み、着実に進捗している状況であります。
- 次に、前期実施計画の成果指標とした市外避難者数については、前年調査時から2,328人減少し13,208人と、着実に減少している状況であります。【図2参照】
- こうした中、市民意識調査(H26年7月実施)の結果によりますと、復興への取組に対する総合的な評価として、「大変評価する」・「やや評価する」が合わせて26.2%で、前年に比べ6.5ポイント増加している一方、「あまり評価しない」・「全く評価しない」が合わせて35.8%で、前年に比べ11ポイント減少している状況であります。【図3参照】
ほとんどの分野で、前年に比べ「評価する」の割合が増加し、「評価しない」の割合が減少しており、特に「防災、復興に関する情報提供」分野は、5.8ポイント、「放射性物質対策」分野は、4.7ポイント、「評価する」の割合が増加しております。これは、南相馬チャンネルや各種市民説明会等への取組強化、除染の仮置場の確保が着実に進んでいることによるものと思われます。しかし、いまだに「評価しない」割合が「評価する」割合を上回っているとともに、「どちらもいえない」割合が大変大きいため、より一層の取組強化と取組内容の情報提供が必要であると捉えております。
- 以上を踏まえ、今後、さらに復興の動きを顕在化させるため、主要事業を中心に着実に事業を進め、取組状況の積極的な情報提供に努めるとともに、27年度に向けて策定する「南相馬市復興総合計画実施計画」に、本実施計画を的確に反映させて取組を進めて参ります。

【図1】<実施計画掲載事業の進捗状況>

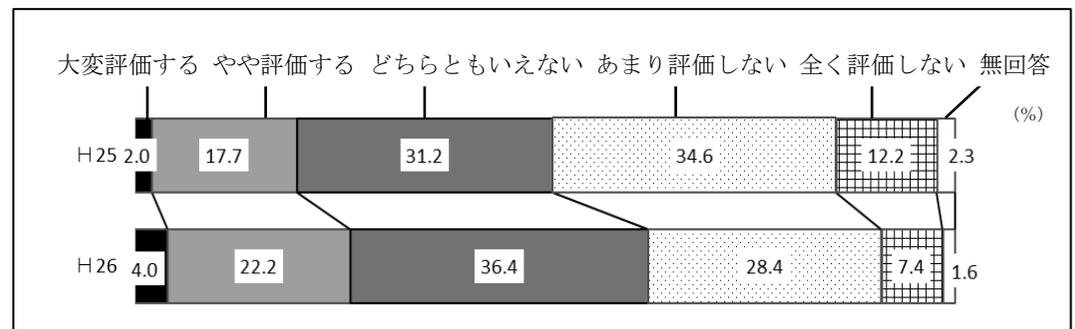
進捗状況区分		事業数	
		H25.7.31 現在	H26.7.31 現在
完了	既に事業が完了したもの	28	43
順調	事業が概ね順調に実施されているもの	192	236
今後実施	計画策定時から、平成26年8月以降に実施予定のもの	11	12
支障有	課題等が生じ、事業の実施に支障が生じているもの	25	16
その他	他の事業と統合したものや、他機関が主体であり未実施のもの等	21	25
合計		277	332



【図2】<当初設定した成果指標の達成状況>

指標	基準値 24年9月末	昨年 25年7月末	現状 26年7月末	目標		
				26年度末	27年度末	28年度末
市外避難者数	18,783人	15,536人	13,208人	11,600人	7,000人	0人
市内仮設住宅入居者数	5,387人	5,547人	5,176人	-	-	0人
市内借上げ住宅等入居者数	-	-	3,801人	-	-	0人

【図3】<市民意識調査結果(復興への取組に対する総合的評価)>



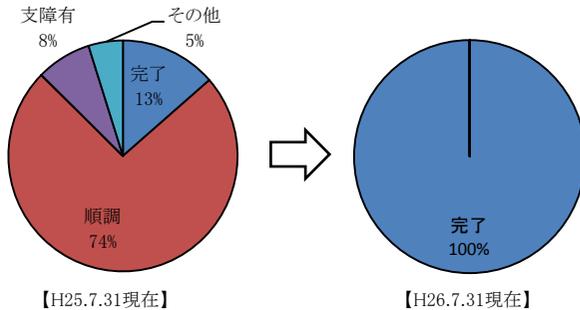
2 主要施策別の進捗状況

(1) 緊急的対応

・「放射性物質による汚染対策」、「市民生活の緊急的復旧」を基本施策とする本分野においては、平成26年2月の改訂時に、平成26年度以降も実施していく事業は他の主要施策への組み替を行ったため、事業数は103事業から23事業であり、すべて完了した状況となっています。

＜緊急的対応の進捗状況＞

進捗区分	事業数	
	H25.7.31 現在	H26.7.31 現在
完了	14	23
順調	76	0
今後実施	0	0
支障有	8	0
その他	5	0
合計	103	23



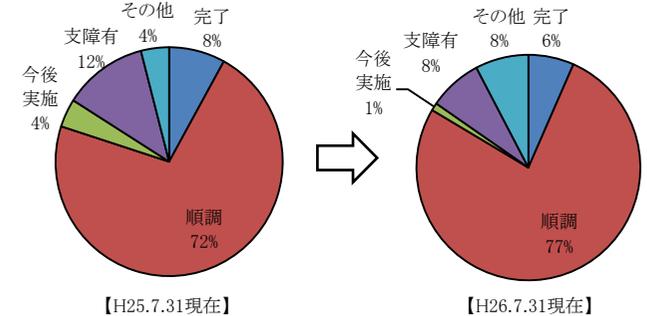
＜市民意識調査結果(緊急的対応の取組に対する評価)はなし＞

(2) 市民生活復興

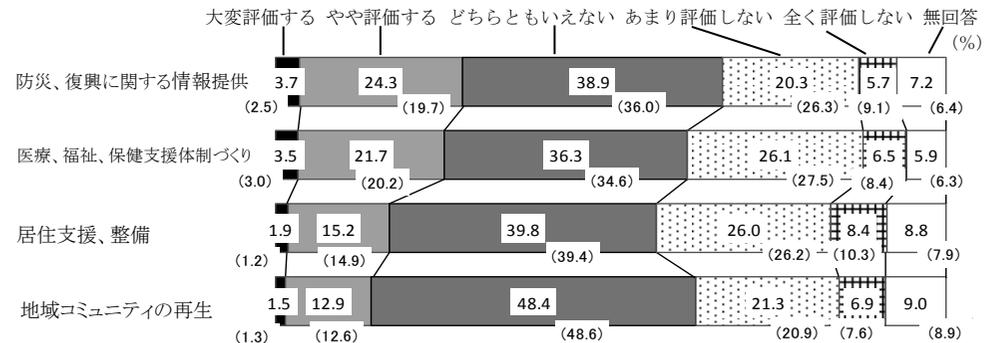
- ・「すべての市民が安心して暮らすことのできるまちの再生」、「コミュニティ、地域の絆の復活」を基本施策とする本分野においては、91事業のうち事業が完了したものは6事業で6%、順調に進捗しているものは、70事業で77%を占めています。
- ・一方、進捗に支障が生じている事業は7事業で8%であり、主な事業は、災害公営住宅整備事業(入札不調や作業員不足)や介護老人福祉施設によるサービスの提供(策定した計画に基づき増床したが、スタッフ不足から規模を縮小している)等であります。
- ・市民意識調査結果において、本分野の取組評価は、各項目とも「大変評価する」・「やや評価する」が、前年に比べ増加しております。(防災、復興に関する情報提供は、前年に比べ5.8ポイント増)
- ・一方、「あまり評価しない」・「全く評価しない」が、各項目とも前年に比べ減少はしているものの、未だ約3割を占めています。
- ・地域コミュニティの再生については、「どちらともいえない」が約5割を占めていますが、これは、防災集団移転や災害公営住宅整備による移転、避難区域への帰還後のコミュニティ再生を主とする施策であることから、まだ、動きが見えないことを意味していると思われます。

＜市民生活復興の進捗状況＞

進捗区分	事業数	
	H25.7.31 現在	H26.7.31 現在
完了	4	6
順調	36	70
今後実施	2	1
支障有	6	7
その他	2	7
合計	50	91



＜市民意識調査結果(市民生活復興の取組に対する評価)＞



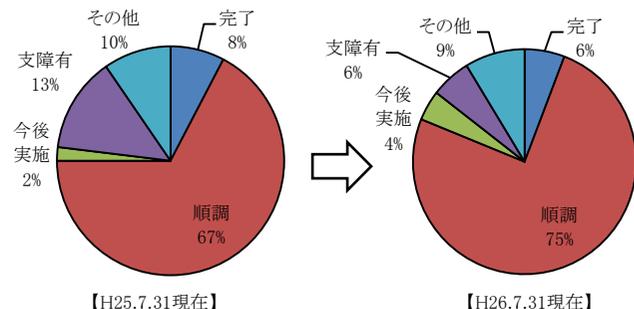
※グラフ図の()内の数字は前年のもの

(3) 経済復興

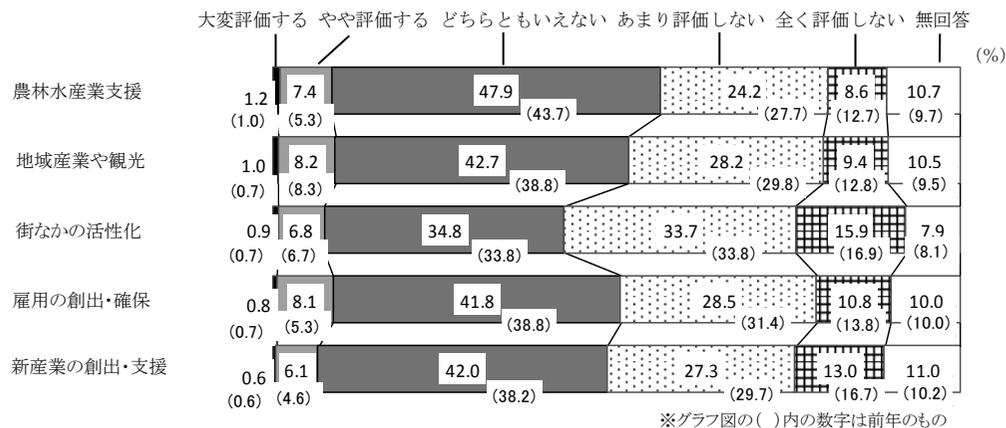
- ・「産業の再生」、「新たな産業創出」を基本施策とする本分野においては、69事業のうち、事業が完了したものは4事業と6%、順調に進捗しているものは、52事業で75%を占めています。
- ・一方、進捗に支障が生じている事業は4事業で6%であり、主な事業は、旧警戒区域内店舗営業報奨金交付事業(申請件数が少ない)や農地・農業用施設復旧事業(旧警戒区域内において除染作業との調整に時間を要する)などであります。
- ・市民意識調査結果において、本分野の取組評価は、各項目とも「大変評価する」・「やや評価する」が、前年に比べ微増しているものの、1割未満となっています。
- ・一方、「あまり評価しない」・「全く評価しない」は、各項目とも前年に比べ減少はしているものの、約3割～5割を占めております。
- ・なお、街なかの活性化については、「評価しない」が約5割を超えていますが、これは、本項目が街なかへの防災集団移転や災害公営住宅整備による居住促進を主とする施策であり、それらがまだ目に見える形で表れていないことによるものと思われる。

＜経済復興の進捗状況＞

進捗区分	事業数	
	H25.7.31現在	H26.7.31現在
完了	4	4
順調	35	52
今後実施	1	3
支障有	7	4
その他	5	6
合計	52	69



＜市民意識調査結果(経済復興の取組に対する評価)＞

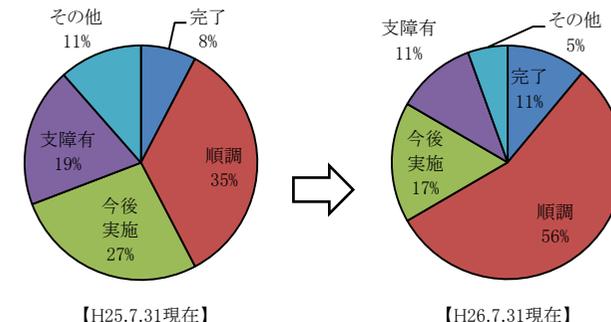


(4) 防災まちづくり

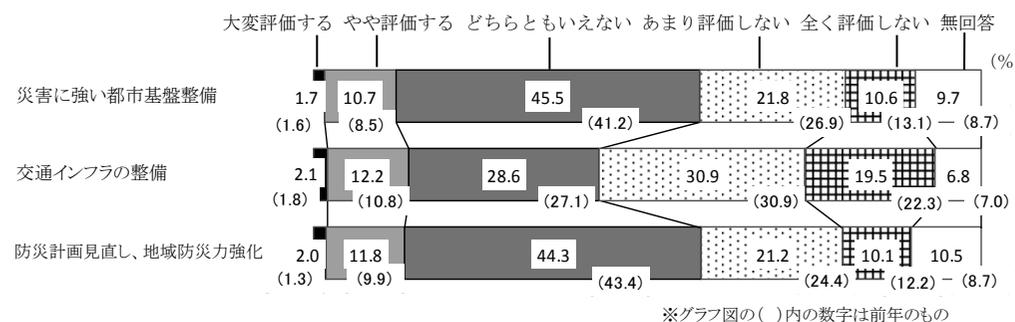
- ・災害に強いまちの創造を基本施策とする本分野においては、36事業のうち、事業が完了したものは4事業で11%、順調に進捗しているものは、20事業で56%を占めています。
- ・一方、進捗に支障が生じている事業は4事業で11%であり、主な事業は、防災集団移転関連道路整備事業や出土遺物整理収蔵施設整備事業等であり、いずれも用地確保が課題となっています。
- ・市民意識調査結果において、本分野の取組評価は、各項目とも「大変評価する」及び「やや評価する」が前年に比べ微増しているものの、1割程度となっています。
- ・一方、「あまり評価しない」・「全く評価しない」は、各項目とも前年に比べ減少はしているものの、約3割～5割を占めています。

＜防災まちづくりの進捗状況＞

進捗区分	事業数	
	H25.7.31現在	H26.7.31現在
完了	2	4
順調	9	20
今後実施	7	6
支障有	5	4
その他	3	2
合計	26	36



＜市民意識調査結果(防災まちづくりの取組に対する評価)＞



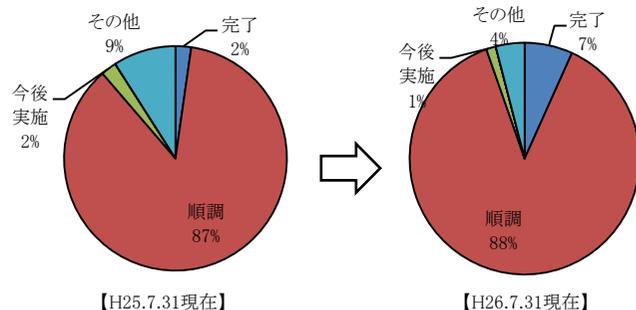
※グラフ図の()内の数字は前年のもの

(5) 人づくり・子育て環境の充実

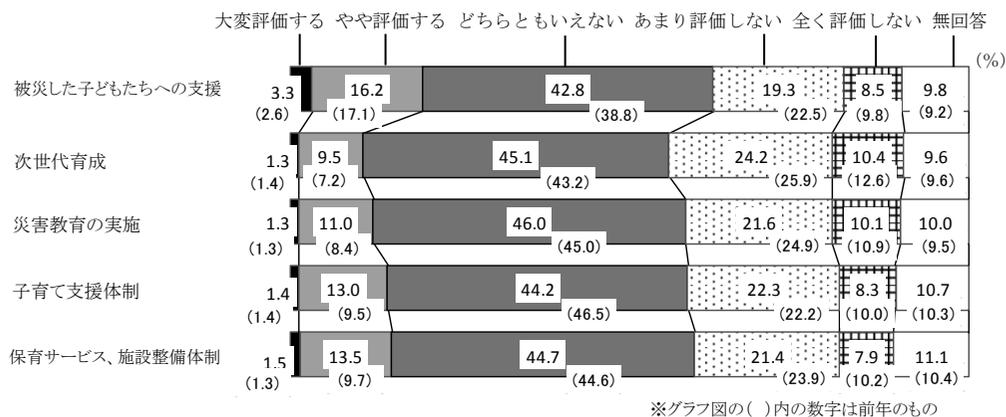
- ・「未来を拓く子どもの育成・世代を超えた人づくり」、「子育てしやすい環境の整備」を基本施策とする本分野においては、74事業のうち、事業が完了したものは5事業で7%、順調に進捗しているものは、65事業で88%を占めています。
- ・市民意識調査結果において、本分野の取組評価は、「大変評価する」「やや評価する」が、被災した子供たちへの支援を除き、各項目とも前年に比べ増加しています。(保育サービス・施設整備体制が4ポイント増加)
- ・一方、「あまり評価しない」「全く評価しない」は、各項目とも前年に比べ減少はしたものの、約3割を占めています。

＜人づくり・子育て環境の充実の進捗状況＞

進捗区分	事業数	
	H25.7.31現在	H26.7.31現在
完了	1	5
順調	38	65
今後実施	1	1
支障有	0	0
その他	4	3
合計	44	74



＜市民意識調査結果(人づくり・子育て環境の充実の取組に対する評価)＞



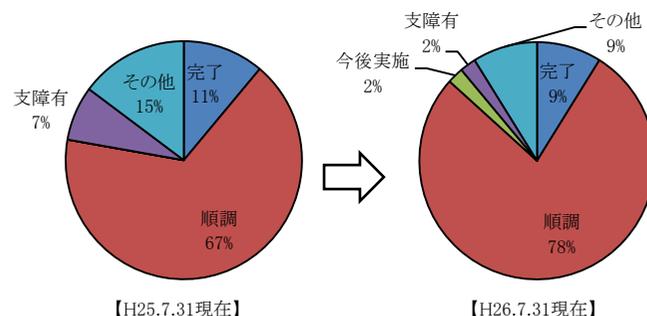
※グラフ図の()内の数字は前年のもの

(6) 原子力災害の克服

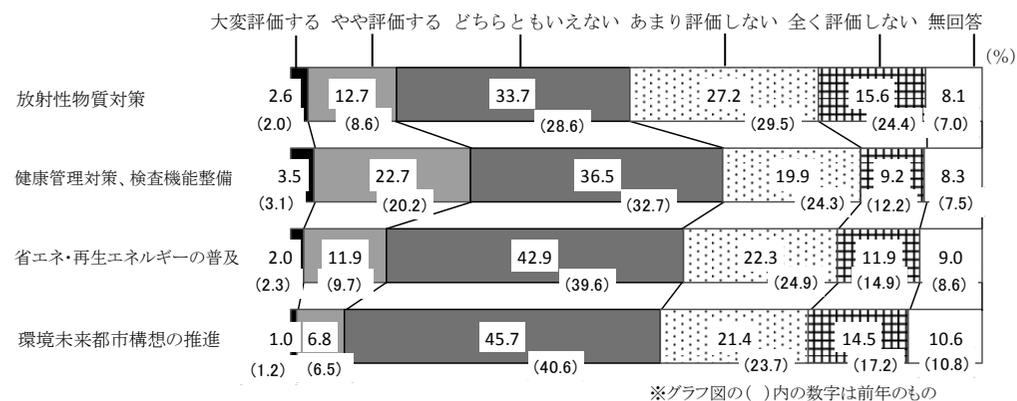
- ・「放射性物質による汚染への対応」、「復興モデル」の世界発信を基本施策とする本分野においては、45事業のうち、事業が完了したものは4事業で9%、順調に進捗しているものは、35事業で78%を占めています。
- ・一方、進捗に支障が生じている事業は1事業で2%であり、沿岸部大規模太陽光発電事業用地取得事業で、用地の取得に遅れが生じています。
- ・市民意識調査結果において、本分野の取組評価は、「大変評価する」「やや評価する」が各項目とも増加しています。(放射性物質対策は、4.7ポイントの増)
- ・一方、「あまり評価しない」「全く評価しない」は各項目とも前年に比べ減少しています。(放射性物質対策は11.1ポイントの減少)

＜原子力災害の克服の進捗状況＞

進捗区分	事業数	
	H25.7.31現在	H26.7.31現在
完了	3	4
順調	18	35
今後実施	0	1
支障有	2	1
その他	4	4
合計	27	45



＜市民意識調査結果(原子力災害の克服の取組に対する評価)＞



※グラフ図の()内の数字は前年のもの

3 活動指標の達成状況

- 本実施計画策定時に策定した活動指標の達成状況(平成26年7月末現在)について示したものです。
- 主な内容については、復旧関係は、大方、既に100%完了又は順調に進捗している状況であります。市道の区域内の本格復旧において、作業員不足の影響から工期に延長が生じ、目標を下回っている状況であります。
- その他については、災害廃棄物の処理において、処理量が当初想定を大幅に上回ったことや廃棄物の受入先の確保に支障が生じ、目標を下回っており、災害公営住宅の整備においては、設計に時間を要したことなどから完了が遅れ、目標を下回っている状況となっております。

※1: 「区域内」は旧警戒区域内を、「区域外」は旧警戒区域外を表す。

※2: 「災害廃棄物の処理」及び「除染の実施」について、旧警戒区域内は国が実施する。

指標	区分 ^{※1}	計算式	基準値(24年9月末時点)						現状(26年7月末時点)						工事完了の目標	
			災害査定		工事発注		工事完了		災害査定		工事発注		工事完了		H25	H27
市道の本格復旧	区域内	完了件数	42	34%	0	0	0	0	132	100%	123	93%	96	73%	80%	100%
		被災箇所	122		122	0%	122	0%	132	100%	132	93%	132	73%		
	区域外	完了件数	112	91%	74	60%	68	55%	123	100%	113	92%	109	89%	80%	100%
		被災箇所	123		123	60%	123	55%	123	100%	123	92%	123	89%		
下水道の本格復旧	区域内	完了件数	19	100%	0	0	0	0	19	100%	19	100%	19	100%	100%	-
		被災箇所	19		19	0%	19	0%	19	100%	19	100%	19	100%		
	区域外	完了件数	45	100%	45	100%	9	20%	45	100%	45	100%	45	100%	100%	-
		被災箇所	45		45	100%	45	20%	45	100%	45	100%	45	100%		
水道施設の本格復旧	区域内	完了件数	-	-	15	75%	15	75%	25	100%	25	100%	25	100%	100%	-
		被災箇所	-		20	75%	20	75%	25	100%	25	100%	25	100%		
	区域外	完了件数	-	-	0	0%	0	0%	1	100%	1	100%	1	100%	100%	-
		被災箇所	-		1	0%	1	0%	1	100%	1	100%	1	100%		

指標	区分	計算式	基準値(24年9月末時点)						現状(26年7月末時点)						処理完了の目標	
			-		-		処理完了		-		-		処理完了		H25	H27
災害廃棄物の処理 ^{※2}	区域外	災害廃棄物処理量(千t)	-	-	-	104	6%	-	-	-	-	795	71%	100%	-	
		災害廃棄物推計量(千t)	-	-	-	1,673	6%	-	-	-	-	1,112	71%			

指標	区分	計算式	基準値(24年9月末時点)						現状(26年7月末時点)						工事完了の目標	
			災害査定		工事発注		工事完了		災害査定		工事発注		工事完了		H25	H27
学校施設の復旧	区域内	完了施設数	0	0%	0	0	0	0	12	92%	12	92%	12	92%	92%	100%
		被災施設数	13		13	0%	13	0%	13	92%	13	92%	13	92%		
	区域外	完了施設数	15	68%	18	81%	18	81%	22	100%	22	100%	22	100%	86%	100%
		被災施設数	22		22	81%	22	81%	22	100%	22	100%	22	100%		

指 標	区分	計算式		基準値(24年9月末時点)					現状(26年7月末時点)					工事完了の目標			
				-		工事発注		工事完了	-		工事発注		工事完了	H25	H27		
市立病院の復旧	区域内	完了施設数	%	-	-	0	0%	0	0%	-	-	1	100%	1	100%	100%	-
		被災施設数	%	-	-	1	0%	1	0%	-	-	1	100%	1	100%		

指 標	区分	計算式		基準値(24年9月末時点)					現状(26年7月末時点)					除染完了の目標			
				-		業務発注		除染完了	-		業務発注		除染完了	H25	H27		
除染の実施 ※2	区域外	除染済宅地面積(ha)	%	-	-	30	2%	0	0%	-	-	410	29%	342	24%	当初63% 15%	当初100% 76% (28年度完了)
		市内宅地面積(ha)	%	-	-	1,456	2%	1,456	0%	-	-	1,407	29%	1,407	24%		

指 標	区分	計算式		基準値(24年9月末時点)					現状(26年7月末時点)					工事完了の目標			
				用地取得		工事発注		工事完了	用地取得		工事発注		工事完了	H25	H27		
災害公営住宅の整備	区域内	完了戸数	%	0	0%	0	0%	0	0%	22	55%	0	0%	0	0%	0%	100%
		整備予定戸数	%	40	0%	40	0%	40	0%	40	55%	40	0%	40	0%		
	区域外	完了戸数	%	58	19%	0	0%	0	0%	277	89%	207	67%	28	9%	19%	100%
		整備予定戸数	%	310	19%	310	0%	310	0%	310	89%	310	67%	310	9%		

指 標	区分	計算式		基準値(24年9月末時点)					現状(26年7月末時点)					工事完了の目標			
				大臣同意		工事発注		工事完了	大臣同意		工事発注		工事完了	H25	H27		
防災集団移転	区域内	完了団地数	%	11	100%	0	0%	0	0%	11	100%	0	0%	0	0%	0%	100%
		整備予定住宅団地	%	11	100%	11	0%	11	0%	11	100%	11	0%	11	0%		
	区域外	完了団地数	%	25	100%	0	0%	0	0%	22	100%	21	100%	13	62%	当初100% 55%	100%
		整備予定住宅団地	%	25	100%	25	0%	25	0%	22	100%	21	100%	21	62%		